

市民向け公開講演会
「顔認知の発達と自閉症の特徴、そして支援の展開」

【開催のご案内】

文部科学省 新学術領域研究「学際的研究による顔認知メカニズムの解明」班は、顔認知に関わる様々な領域における最先端の研究者が集まり、平成 20 年度から研究を開始いたしました。これまでに、顔認知のメカニズムに関する多くの知見が見出されております。そこで今回は、研究成果を一般の方々に広く公開させていただく機会を設けることといたしました。

本講演会では、顔認知の発達と自閉症における顔認知の特徴を分かりやすく解説いたします。そのことによりまして、発達障害をもつ子ども達への幅広い支援をいただくきっかけとなることを願っております。日曜日の午後ということで、お忙しい時間ではございますが、入場料・参加費は無料となっておりますので、多数の皆様のご来場をお待ちしております。

領域研究代表者：柿木隆介（自然科学研究機構生理学研究所・教授）

第三班 計画班員：稲垣真澄（国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所・知的障害研究部長）

第四班 計画班員：山口真美（中央大学文学部心理学研究室・教授）

【開催日】 2011 年 10 月 30 日 （日） 13 時～17 時

【会場】 日本科学未来館 7 階 みらい CAN ホール （300 席）
〒135-0064 東京都江東区青海 2-3-6
Tel: 03-3570-9151

【講師】 発表時間 各 40 分
山口真美（中央大学）
金沢 創（日本女子大学）
軍司敦子（国立精神・神経医療研究センター）
山本淳一（慶応義塾大学）

新学術領域研究「学際的研究による顔認知メカニズムの解明」班 主催

市民向け公開講演会
「顔認知の発達と自閉症の特徴、そして支援の展開」

日時 2011年10月30日 (日)

場所 日本科学未来館 7階 みらいCANホール

開場 (受け付け開始) 13時

プログラム

領域代表者 ご挨拶 柿木隆介

第一部「子どもの発達と顔認知」

司会 稲垣真澄

13:30～ 顔認知の発達： 山口真美 (中央大学)

14:10～ 知覚認知課題で探る発達障害： 金沢 創 (日本女子大学)

第二部「自閉症の顔認知」

司会 山口真美

15:10～ 自閉症スペクトラムの顔認知： 軍司敦子 (国立精神・神経医療研究センター)

15:50～ 顔・表情認知と発達支援： 山本淳一 (慶応義塾大学)

終了時間 16:30

閉場 17時

領域代表者：柿木隆介 (生理学研究所)

第三班 計画班員：稲垣真澄 (国立精神・神経医療研究センター)

第四班 計画班員：山口真美 (中央大学)

問い合わせ先：稲垣真澄

(国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所)

ファクス 042-346-2158

E-mail dhp09@ncnp.go.jp